



# 本郷学区 まちづくり計画

~いつまでも 安心して暮らせる  
本郷町をめざして~



大場山(城山)より松永湾を望む



ひんよう



神楽

昭和51年6月29日 「広島県無形民俗文化財」指定

2016年(平成28年)3月  
本郷学区まちづくり推進委員会

## ごあいさつ

平素はまちづくり推進事業に対し、ご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。  
ございます。

本郷学区まちづくり推進委員会は、2006年度（平成18年度）から協働のまちづくり事業を開始し、10年が経過しました。

この間、行政と連携をとりながら事業・補助金の交付を受け、本学区固有の年間事業に加えて、キーワードモデル事業として、安心・安全、活力、環境、教育、福祉をキーワードとして年次的に取り組み、一定の成果をみることができました。

2012年度（平成24年度）に提唱された「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」では、これまで実施してきたまちづくり推進事業を、各学区の目標や将来像として「学区まちづくり計画」にまとめ、福山市制100周年となる2016年度（平成28年度）までに、策定することになっています。

2013年度（平成25年度）末に「まちづくり計画策定委員会」を設置の後、検討・協議を重ね、翌年7月にまちづくりの主役である町民の皆様方の声を聞くための「まちづくりアンケート調査」を実施し、回答結果を委員会でまとめ、この度、「本郷学区まちづくり計画」として、皆様にお示しするものです。この計画には、これまでの活動の積み重ねやアンケート調査で皆様からいただいたご意見を取り入れています。

今後は、策定した「まちづくり計画」をもとに、「いつまでも、安心して暮らせる、本郷町」を目指し、地域の皆様と共に協働のまちづくり事業を推進してまいります。

推進にあたっては、皆様方のご理解とご協力さらに本郷学区のまちづくりに積極的なご参加をお願いいたします。

2016年（平成28年）3月吉日  
本郷学区まちづくり推進委員会  
委員長 横山 典好

# 目 次

ごあいさつ

1	本郷町の概要	1
	(1) 本郷町の歴史	
	(2) 名所旧跡等	
	(3) 主な公共施設	
	(4) 本郷町の世帯・人口・児童数の推移	
	(5) 本郷学園校歌 (6) 本郷音頭 (7) 本郷・ふるさと・恋の町	
2	アンケート調査からみる本郷町の現状と課題	4
	(1) 本郷学区全体について	
	(2) 将来像について	
	(3) 教育・文化について	
	(4) 環境について	
	(5) 福祉について	
	(6) 活力について	
	(7) 安心安全について	
	(8) 人権・コミュニティについて	
	(9) まちづくり推進活動について	
3	まちづくり活動の方向性	7
	(1) 学区の目標	
	(2) 計画の基本	
	(3) 計画の期間	
4	まちづくり計画の策定	8
5	具体的事業計画	9
	(1) 教育・文化について	
	(2) 環境について	
	(3) 福祉について	
	(4) 活力について	
	(5) 安心安全について	
	(6) 人権・コミュニティについて	
6	まちづくり計画の実施体制	14
7	資料(アンケート調査・集計表)	15

巻末 福山市本郷町案内図

# 1 本郷町の概要

## (1) 本郷町の歴史

本郷町はもとの備後国沼隈郡本郷村であって、昔この地方一帯が新庄といわれていた頃には、その中心地であったことから、新庄本郷という呼び名が今も残っている。

昭和 29 年 4 月 1 日から付近の町村が合併して、松永市本郷町となった。その後、昭和 41 年 5 月 1 日に旧松永市と旧福山市が合併したことにより、福山市本郷町となり現在に至っている。

町の中心部には、小学校、保育所、公民館、農協、郵便局などが集中している。

本郷町は福山市の西部に位置し、人口約 3,000 人、周囲 17 km、面積約 12 km<sup>2</sup>の町であり、東は神村町、南西は東村町、南は今津町、北東は芦田町、北西は尾道市原田町と接している。

本郷町には、南北に総延長 13 km の二級河川「本郷川」があり、中央部を流れ松永湾へとそそいでいる。町内には東西に山陽自動車道が横断し、福山西 I C や松永駅にも近く、府中市への幹線道路も縦断している交通の要所である。さらに、本郷川をはさんで東に秋葉山、西に大場山（城山）が向かい合ってそびえ立っている。

古くには古墳時代から人々が住み、室町時代には銅の採鉱、精錬も行われ、山城が存在していた。（本郷町誌より）

昭和 30 年代にはマツタケも採れ、温泉郷も賑わっていた。現在は、富有柿の生産が盛んに行われている。また、名所旧跡・文化財の保存に力を入れ、広島県指定無形民俗文化財（昭和 51 年 6 月 29 日指定）のひんよう踊、本郷神楽が継承されている。

## (2) 名所旧跡等

- ①大谷鉱山跡      ②千人杭              ③奉行屋敷跡      ④中野古墳      ⑤三番砂止
- ⑥番所跡              ⑦篤実六兵衛の墓      ⑧古志清左衛門の墓      ⑨大場山（城山）
- ⑩二ノ宮神社      ⑪駒つなぎの松      ⑫大国主神社      ⑬本郷八幡神社

### (3) 主な公共施設

- ①本郷小学校                      ②本郷保育所                      ③本郷公民館  
 ④本郷コミュニティセンター                      ⑤本郷ふれあいプラザ  
 ⑥本郷憩いの森・キャンプ場

### (4) 本郷町の世帯・人口・児童数の推移

(単位:人)

項 目	世帯数	人口 合計	(内) 男	(内) 女	0~14歳 人口計	15~64歳 人口計	65歳以上 人口計	高齢化率	小学校 児童数
1711年(宝永8年)	172	1,326	685	641	不詳				
1815年(文化3年)	395	1,593	832	761	不詳				
1907年(明治40年)	519	2,701			不詳				261
1912年(大正元年)	516	2,799			不詳				400
1921年(大正10年)	538	2,649	1,272	1,377	不詳				443
1930年(昭和5年)	535	2,693			不詳				501
1947年(昭和22年)	616	3,326	1,650	1,676	不詳				
1964年(昭和39年)	672	3,106	1,481	1,625	不詳				338
1970年(昭和45年)	821	3,358	1,561	1,797	783	2,222	353	10.5%	292
1975年(昭和50年)	943	3,596	1,725	1,871	不詳				340
1980年(昭和55年)	948	3,547	1,711	1,836	797	2,286	464	13.1%	348
1985年(昭和60年)	889	3,230	1,553	1,677	630	2,116	484	15.0%	307
1990年(平成2年)	1,069	3,257	1,679	1,578	517	2,233	507	15.6%	212
1995年(平成7年)	1,161	3,280	1,721	1,559	421	2,236	623	19.0%	193
2000年(平成12年)	1,103	3,145	1,614	1,531	413	2,033	699	22.2%	168
2005年(平成17年)	1,059	2,917	1,492	1,425	344	1,817	756	25.9%	154
2010年(平成22年)	1,163	2,986	1,494	1,492	345	1,830	811	27.2%	129
2015年(平成27年)※	1,285	2,973	1,479	1,494	358	1,716	899	30.2%	135

※2015年(平成27年)は、住民基本台帳年齢別人口(2015年9月末日現在)

(5) 本郷学園校歌

1 谷間のせせらぎ野の小川

集え協せてましぐらに  
希望の海へひとすじに  
本郷川の注ぐ如  
不断の歩み正しきを  
誓いて楽しき本郷学園

作詞 葛原 しげる 作曲 小松 耕輔

2 雨にも風にも動きなく

理想示してそびえたち  
郷土の野幸を山幸を  
世のため日毎いや増せと  
明け暮れさとす秋葉山  
仰ぎて楽しき本郷学園

(6) 本郷音頭

1 ハア～ア～アアア～

紅もかわいや あの子娘はつぼみ  
咲いてみせましょ 並木の桜  
ここは本郷 温泉通り  
昔なじみの ホンニなじみの  
恋灯りヤットナコラセ花おぼろソレ  
本郷音頭で丸い輪になれ  
ヤットヤットヤット ナー

作詞 さとう いくこ 作曲 中島 昭二

2 ハア～ア～アアア～

あおぐ城址が 歴史を語る  
本郷川の流れは 変わらぬものを  
ここは本郷いこいの森よ  
若い仲間の ホンニ仲間の  
はずむ声ヤットナコラセ心意気ソレ  
本郷音頭で丸い輪になれ  
ヤットヤットヤット ナー

3 ハア～ア～アアア～

紅葉化粧の 秋葉の山は  
ちょっと絵になるふるさと模様  
ここは本郷 八幡祭り  
月も見とれる ホンニみとれる  
男伊達ヤットナコラセ秋だよりソレ  
本郷音頭で 丸い輪になれ  
ヤットヤットヤットナー

4 ハア～ア～アアア～

長い石段 お寺に続く  
祈る幸せ 明日に夢を  
ここは本郷 陽気が似合う  
笑顔あふれる ホンニあふれる  
粋な町ヤットナコラセ浮かれ節ソレ  
本郷音頭で丸い輪になれ  
ヤットヤットヤットナー

(7) 本郷・ふるさと・恋の町

作詞 さとう いくこ

作曲 中島 昭二

1 恋のかけらを 集めるように 桜の花びら この手に拾う

温泉街は 風ばかり あの日のあなたは 今どこに

備後本郷 二人のふるさと 秋葉の山も あ一泣いている

2 流れ変わらぬ 本郷川に 昨日をさがして 笹舟浮かす

そろいの浴衣 うれしくて からめた小指が いとおしい

備後本郷 二人のふるさと いこいの森は あ一霧の中

3 坂道のぼれば 上吉御領 ドライブコースの 思い出抱いて

心に灯りともしては 千万喜のお酒に夢をみる

備後本郷 二人のふるさと 明日がほしい あ一恋の町

## 2 アンケート調査からみる本郷町の現状と課題

### (1) 本郷学区全体について

本郷学区で住みやすいと、特に思うところは、自然環境が良く、近所付き合いがしやすく、防犯・防災面で安全と回答された割合が85.5%を占めている。反面、住みにくいと感ずることは、交通の便が悪く、買い物や医療、福祉が不十分と答えた割合が50.4%を占めている。このことは、自然環境は良いが高齢化が進んでいることの表れと思われる。

### (2) 将来像について

本郷学区が将来どのような町であってほしいと考えるかについては、災害に強く、犯罪のない町や福祉健康づくりの町、ふれあいのある町づくりが必要と71.2%の回答がある。

将来の為の対策が必要と思うことについては、耕作放棄地対策や里山の改善、さらに一人住まいの方の支援・見回り方法の確立などの回答が多くあった。これは高齢化社会に対する新たな取り組みが求められていると思われる。

### (3) 教育・文化について

子ども達に対して、家庭や地域はどのようなことに力を入れるべきだと思うかについて、道徳心向上の教育が32.3%と多くの割合を占めている。

本郷町の歴史について、どう思っているかについては、本郷は歴史が古く史跡や古墳が多く残っているのにあまり知られていない。もっとPRに力を入れ、名所旧跡に看板を取り付けたり、ひんよう踊・神楽・盆踊りなどの伝承にも力を入れ、郷土愛を育む取り組みが必要との回答が多くある。これは、気持のよいあいさつができる本郷っ子に育ててもらいたい思いと、史跡の保全、伝統芸能の継承を通じて、地元に着と誇りを持ってもらうことが大切であるとの思いの表れと思われる。

### (4) 環境について

ごみのポイ捨てやごみの分別、犬の糞については、各家庭へチラシを配布するなどの啓発活動にあわせて、個人の自覚を促すことが必要との意見が多い。

本郷川の環境美化活動の取り組みは、10年前に比べて、ずいぶんきれいになった。今後も、もっときれいにして、ほたる等を増やす取り組みをするべきだとの回答が多くあり、環境美化に向けて、関心の高さが表れているものと思われる。

### (5) 福祉について

就学前の子どもたちの親にとって、あったらいいなと思うこととして、子育て世代の人が気軽に集まれる事業が57.9%を占めている。これは、育児中の親同士、子育ての悩み事などを気軽に話し合える場が少ないことの表れと思われる。

高齢者にとって必要なサービスについては、医者や買い物などへの送迎が36.6%を占めており、今後の高齢化社会と核家族化への不安を持っていることが表れていると思われる。

## (6) 活力について

文化芸能祭のあり方については、現状のままでよいが46.2%あり、さらに、どのようなイベントや事業があればよいと思うかについては、これ以上イベントや事業は必要ないが31.5%ある一方、他のイベントを望む意見もあるが、“これ以上のイベントは必要ない”との意見が最も多かった。

## (7) 安心安全について

安心安全なまちづくりについて重点的に取り組むべきものとして、災害時の情報連絡体制の充実が22.7%、次に安心して通学できる環境づくりが高い割合であった。

身の回りで不安に感じることについては、高齢者世帯の災害時の対応や高齢者を狙った詐欺行為など高齢者問題に対する不安が80%以上と非常に高い割合であり、子どもや高齢者の安全性確保の必要性が高い。

## (8) 人権・コミュニティについて

毎年住民学習が開催されている事に対する考え方として、参加してよかったとの意見が36.6%、あまり参加したいと思わないとの意見が33.1%、参加したことがないので分からないが26.8%ある。

今後の住民学習のあり方として、すべての人が大切にされるまちづくりを考える場とする割合が29.0%を占めている。このことは、参加者を増やす取り組みと併せて、話し合いのテーマ設定の参考にしなくてはならない。

### (9) まちづくり推進活動について

まちづくり推進活動のことを、ある程度知っているという割合が40.3%、聞いたことがあるが、よく知らないとの回答が39.0%ある。まちづくり推進活動をどう思うかについては、どこでどのように決まっているか分からないが22.6%、内容や目的をもっと広報し、住民理解を深めるべきだが20.8%となっている。

これからのまちづくりについて、重点的に取り組む必要があると思われるものとして、福祉活動（高齢者・子育て支援）が31.8%、防災、防犯、交通安全対策が24.9%となっている。

地域の活性化のために、あなたにとって出来ることについては、活動に参加したいが時間的に難しいが32.3%を占めているが、手伝いぐらいはしても良い23.3%、出来ることはなんでもする16.2%を合すると約4割の人が協力的な考えをもっておられる。しかし、まだ良く知らないという割合も高く、理解していただくための取り組みが必要。

## 3 まちづくり活動の方向性

### (1) 学区の目標

いつまでも安心して暮らせる本郷町をめざして、自然あふれる環境と地域資源を効率的に活用しながら、住民同士が共に助け合い、将来に希望の持てる、明るく住みよいまちづくりを進めていくものとする。

### (2) 計画の基本

この計画は、本郷学区のまちづくりの指針となるものであり、町民みんなで計画の趣旨を共有し、それぞれの立場で可能な範囲で計画の実現に向けて役割を果たすものとする。

### (3) 計画の期間

この計画の期間は、2016年度（平成28年度）から2020年度（平成32年度）までの期間とする。ただし、学区を取り巻く状況の変化等から必要に応じて計画の見直しをするものとする。

## 4 まちづくり計画の策定

アンケート調査でいただいた貴重な意見や要望を基に、計画策定の小委員会・事務局会・まちづくり推進委員会において検討協議しながら、まちづくりの方向性を整理した。これらの対応は、学区でするもの、行政と協働で実施するものなど様々である。行政などに要望し実施する事項については、まちづくり推進委員会で協議し、優先度の高いものから機会あるごとに要望活動を行っていく。また、学区で出来るものは積極的に取り組む。

- (1) 事業計画の策定に当たっては、現在実施している事業を基本に6つの分野に分けて事業計画を策定する。

### ※ 表中の語句の定義

- ・ 「学区」とは、まちづくり推進委員会と住民が主体性をもって行うものをいう。
- ・ 「協働」とは、「学区」と「行政（市・県など）」が役割を分担しながら協力して行うものをいう。
- ・ 「短期」とは、概ね1年～2年以内に達成する目標であるものをいう。
- ・ 「中期」とは、概ね3年～4年以内に達成する目標であるものをいう。
- ・ 「長期」とは、概ね5年以上を目安として達成または継続するものをいう。

## 5 具体的事業計画

### (1) 教育・文化について

#### ア 目標

- ・ 町民が子どもたちに対して気軽にあいさつや声かけをすることにより、地域ぐるみで子どもを育成するまちづくりをめざす。
- ・ 史跡や伝統芸能等の文化を守り、郷土愛を育む取り組みをめざす。

#### イ 取組み計画

- ・ 小学校やスクールサポートボランティア等と連携し、子どもの登下校時のあいさつ運動、交通指導を継続して行う。
- ・ 自然、史跡、伝統芸能等の地域資源の保全・継承活動を継続して行う。

#### 事業と役割分担及び目標達成期間

事業名	事業内容	役割分担		目標達成期間		
		学区	協働	短期	中期	長期（継続）
子どもの見守り活動	登下校時の見回り活動	○				○
	あいさつ運動の充実	○				○
	子ども110番の家協力者確保	○			○	
城山の整備	登山道の整備		○	○	○	
歴史のまち本郷再発見	史跡の保全や史跡めぐり	○			○	○
	昔の農機具の収集と展示	○				○
伝統芸能継承	ひんよう踊, 神楽の保存継承	○				○
本郷町誌編さん	本郷町誌近代編の編集	○				○

## (2) 環境について

### ア 目標

- ・ 緑豊かな自然環境に恵まれた本郷町の特色を活かすため、本郷川にほたるが飛び交い、ペットの糞やごみのない、快適な環境の実現をめざす。

### イ 取組み計画

- ・ ごみのポイ捨てやペットの糞を持ち帰らないというマナーを守らないケースがあるため、どうすれば守られるか検討し、町民に啓発する。
- ・ 本郷川の除草やごみ拾いは、協働の取り組みとして重要であるため、美化活動を継続して実施する。

### 事業と役割分担及び目標達成期間

事業名	事業内容	役割分担		目標達成期間		
		学区	協働	短期	中期	長期（継続）
河川等の環境美化作業	定期的な草刈りと町内一斉清掃 護岸整備		○			○
ばらの普及	3,000本のばらのまちづくり		○		○	
ほたるの里づくり	ほたるの放流・観賞会	○				○
里山の整備	有害鳥獣対策		○			○
耕作放棄地対策	耕作放棄地の管理徹底の啓発		○		○	○
ごみの分別とポイ捨て対策	分別講習会等の啓発		○	○	○	
ペットの糞対策	糞処理啓発活動	○		○		
環境意識の高揚	標語やポスターの募集		○			○

### (3) 福祉について

#### ア 目標

- ・ 就学前の子どもを育児する親に対して、周囲から孤立することなく安心して育児することができるまちづくりをめざす。
- ・ 高齢者等が地域でのびのびと安心して生活できるまちづくりをめざす。

#### イ 取組み計画

- ・ 少子高齢化の中にあって、次代を担う子どもを安心して育児できるよう、身近な場所で育児の情報交換などが出来る場の設定など、地域で支援できる仕組み作りに向けて取り組む。
- ・ 日常生活で、単独での行動に不便や不安を持っている高齢者一人世帯等に対して、地域として真に求められる福祉施策を構築する。

#### 事業と役割分担及び目標達成期間

事業名	事業内容	役割分担		目標達成期間		
		学区	協働	短期	中期	長期（継続）
子育て支援事業	育児相談		○		○	
	おもちゃサロン	○				○
高齢者等のいきがづくり	高齢者の見守り活動		○			○
	要支援者支援体制の充実	○		○		
	敬老会		○			○
	いきいきサロン	○				○
	世代間交流	○				○
献血推進	献血の啓発		○			○

#### (4) 活力について

##### ア 目標

- ・ 各種行事の内容を工夫して魅力を高め、活性化を図る。

##### イ 取組み計画

- ・ 各種行事の展開方法や町民の参加促進策などについて、幅広い年齢層の意見を反映できる仕組みを構築する。

#### 事業と役割分担及び目標達成期間

事業名	事業内容	役割分担		目標達成期間		
		学区	協働	短期	中期	長期（継続）
文化芸能祭	文化，芸能，売店	○				○
夏まつり	盆法要，盆踊り，夜店	○				○
文化交流会	講演会，展示	○				○
スポーツ・健康づくり	町民体育大会等	○				○
	料理教室（食推） 軽運動の普及（運推）		○			○
	健康づくり講座		○			○

#### (5) 安心安全について

##### ア 目標

- ・ 災害時における情報連絡体制の充実と、地域が支援する仕組みを構築する。
- ・ 交通事故等のない安全なまちづくりをめざす。
- ・ 防犯意識の高いまちづくりをめざす。

##### イ 取組み計画

- ・ 安心安全を確保するため、災害危険地域の点検と情報連絡体制の充実等を、行政と連携して取り組む。
- ・ 子どもや高齢者の交通事故防止のため、危険な個所の実態調査を行い、計画的に是正措置に取り組み、交通安全意識の啓発を行う。
- ・ 住民同士のつながりを深め、防犯意識の高揚をはかる。

事業と役割分担及び目標達成期間

事業名	事業内容	役割分担		目標達成期間		
		学区	協働	短期	中期	長期(継続)
自主的な 防災訓練	危険個所の調査と 安全マップの作成	○		○	○	
	避難場所の経路と 周知活動	○		○	○	
	災害を想定した 定期的な訓練		○			○
	災害備蓄品の点検補充		○		○	
緊急時連絡対策	緊急時連絡手段の構築		○			○
災害時要援護者 対策	要援護者の把握と 援護体制の確立		○			○
住宅用火災警報 器取付	警報器取付の啓発	○		○		
歩道標示の設置	危険箇所の調査点検と 要望活動		○			○
防犯対策	防犯の啓発と情報提供		○			○

(6) 人権・コミュニティについて

ア 目標

- 一人ひとりの人権を尊重して共に助け合う、明るく住みよいまちづくりをめざす。

イ 取組み計画

- みんながお互いに助け合い、それぞれの人権を尊重することが、明るく住みよいまちづくりの実現に必要で、住民学習を継続的に実施する。学習内容については、実態に応じた内容を柔軟に取り入れて、幅広い世代の参加促進を図る。

事業と役割分担及び目標達成期間

事業名	事業内容	役割分担		目標達成期間		
		学区	協働	短期	中期	長期(継続)
自治会別住民学習	全自治会		○			○
団体別人権学習	町内各種団体		○			○

## 6 まちづくり計画の実施体制

この計画は、まちづくり推進委員会が中心となり、住民みんなが一体となって推進する。

個別の事業実施に際しては、各種団体の中で当該事業に最も関係の深い団体が主体的に実施することとする。

### アンケート調査集計作業



# 資 料

## アンケート調査 集計表

配布戸数 780戸

回収戸数 716戸

回収率 91.8%

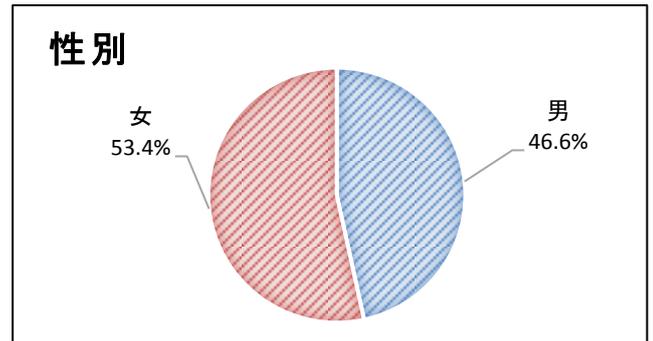
# アンケート調査集計表

アンケートに記入していただいた方々の集計結果です。

## 【1】あなた自身のことについて

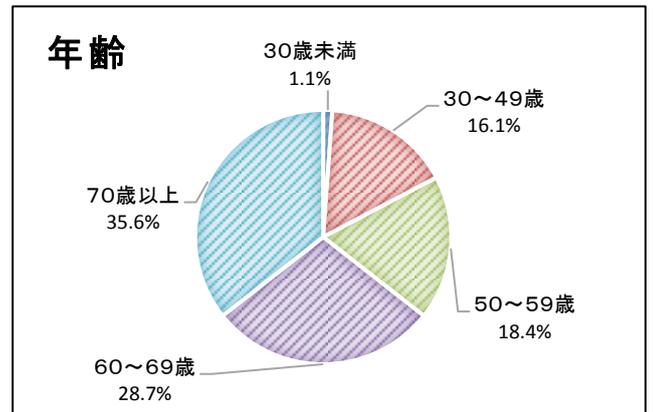
### 質問 1 性別

- ① 男
- ② 女



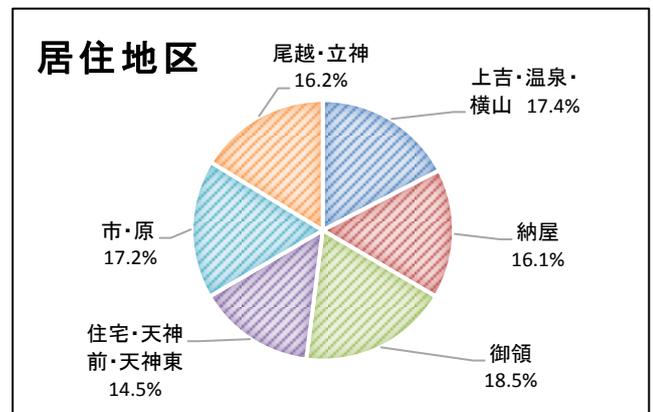
### 質問 2 年齢

- ① 30歳未満
- ② 30歳～49歳
- ③ 50歳～59歳
- ④ 60歳～69歳
- ⑤ 70歳以上



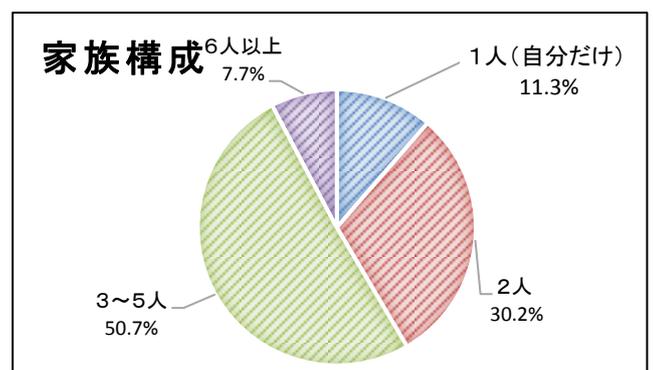
### 質問 3 居住地区

- ① 上吉・温泉・横山
- ② 納屋
- ③ 御領
- ④ 住宅・天神前・天神東
- ⑤ 市・原
- ⑥ 尾越・立神



### 質問 4 家族構成

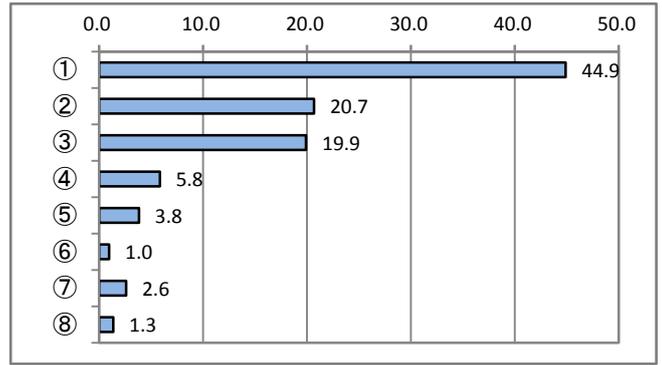
- ① 1人(自分だけ)
- ② 2人
- ③ 3～5人
- ④ 6人以上



## 【2】本郷学区全体について

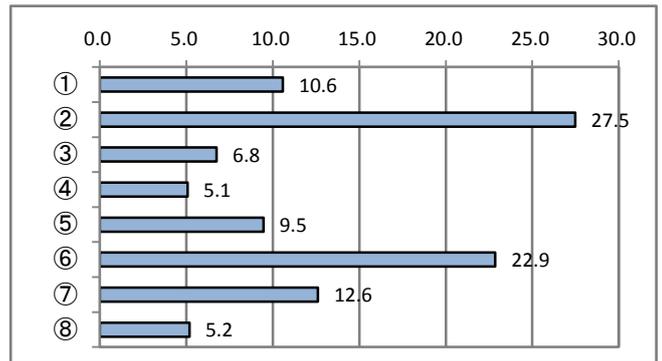
### 質問 5 住みやすいと思うところ

- ① 自然環境が良い
- ② 近所付き合いがしやすい
- ③ 防犯・防災面で安全
- ④ 道路環境が整備されている
- ⑤ 買い物, 医療, 福祉が充実し生活が便利
- ⑥ 学習やスポーツ活動の機会に恵まれている
- ⑦ 子育て, 教育環境に恵まれている
- ⑧ その他



### 質問 6 住みにくいと感じるところ

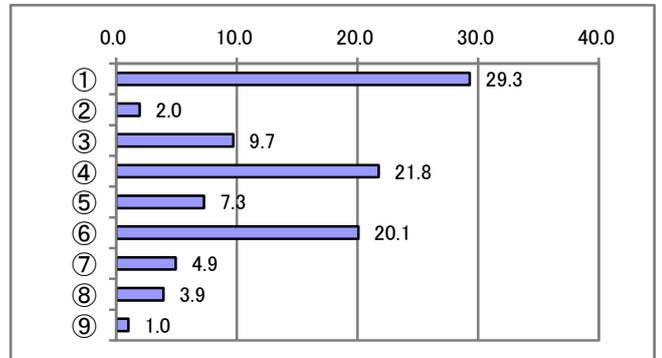
- ① 地区に活気がない
- ② 交通の便が悪い
- ③ 近所付き合いが大変
- ④ 防犯・防災面で不安
- ⑤ 道路環境が未整備で坂が多い
- ⑥ 買い物, 医療, 福祉が不十分
- ⑦ 行事が多い
- ⑧ その他



## 【3】将来像について

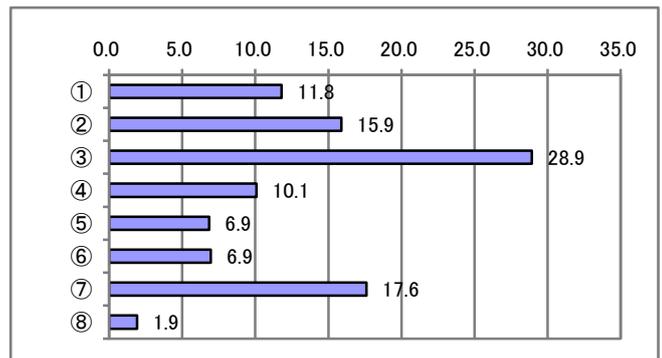
### 質問 7 将来どんな町であってほしいか

- ① 災害に強く, 犯罪のない町
- ② コミュニティ活動が活発な町
- ③ 人権を大切にする町
- ④ 福祉・健康づくりの町
- ⑤ 賑わいと優しさあふれる町
- ⑥ ふれあいのある町
- ⑦ 教育・学習の町
- ⑧ 歴史と伝統文化の町
- ⑨ その他



### 質問 8 将来のための対策が必要と特に思うこと

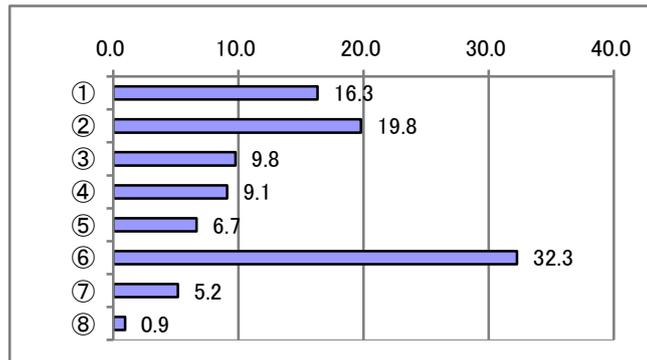
- ① 文化・観光資源の整備
- ② 里山の改善
- ③ 耕作放棄地の対策
- ④ 有線放送の整備
- ⑤ 本郷川以西の避難場所確保
- ⑥ 要支援者対策方法の確立
- ⑦ 一人住まいの支援と見守り方法の確立
- ⑧ その他



## 【4】教育・文化について

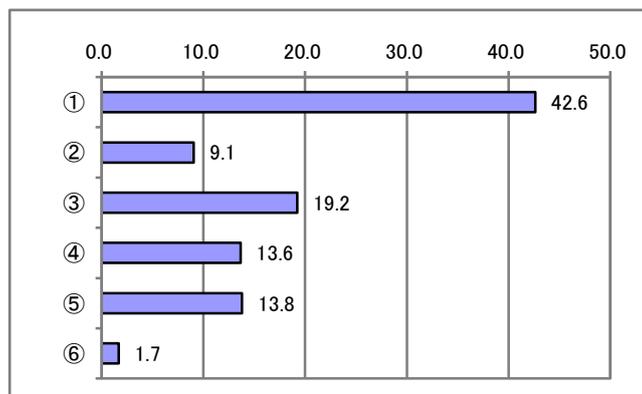
### 質問 9 子どもに対して、家庭や地域で力を入れることは何か

- ① 家庭教育の重視
- ② 地域ぐるみで育成活動
- ③ 登下校時の見守り体制の強化
- ④ 体力向上を目指す教育
- ⑤ 学力・個性を伸ばす教育
- ⑥ 道徳心向上の教育
- ⑦ わからない
- ⑧ その他



### 質問 10 本郷の歴史についてどう思うか

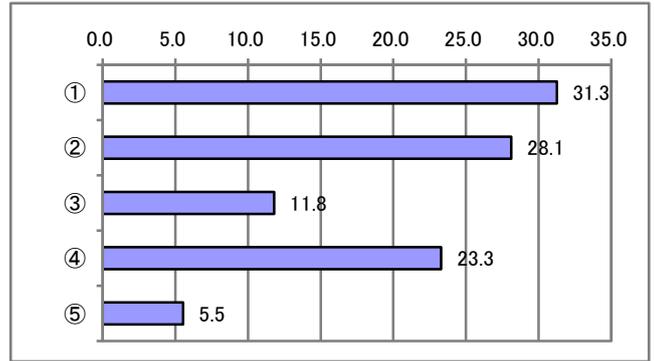
- ① 史跡や古墳が多く残っていることをPRすべきだ
- ② 史跡巡りのような行事を行うべきだ
- ③ 名所旧跡の看板の点検調査と補修
- ④ ひんよう, 神楽, 盆踊りなどの伝承に力を入れる
- ⑤ 歴史や史跡に興味がない
- ⑥ その他



## 【5】環境について

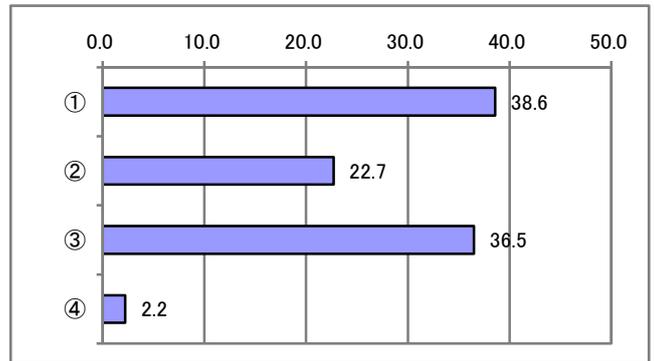
### 質問 11 ごみのポイ捨てについて、どう思うか

- ① ポイ捨てがあったら自分で拾う
- ② 路肩や川にごみが散乱し環境が悪化している
- ③ 自治会で片づけているが限界がある
- ④ 年に何回か町民全体でゴミ拾いをする
- ⑤ その他



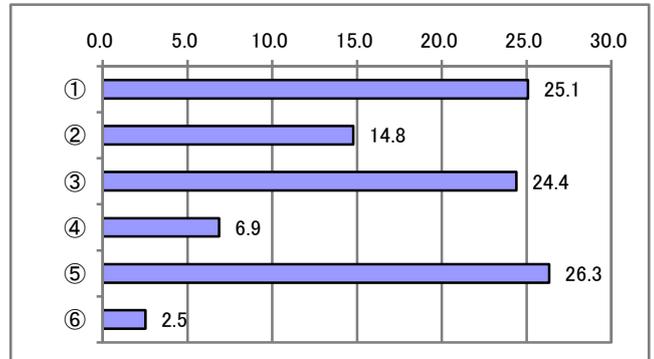
### 質問 12 ごみの出し方について

- ① 比較的分別されている
- ② 分別されていないごみが、収集されず不衛生である
- ③ 各自が自覚対処するしかない
- ④ その他



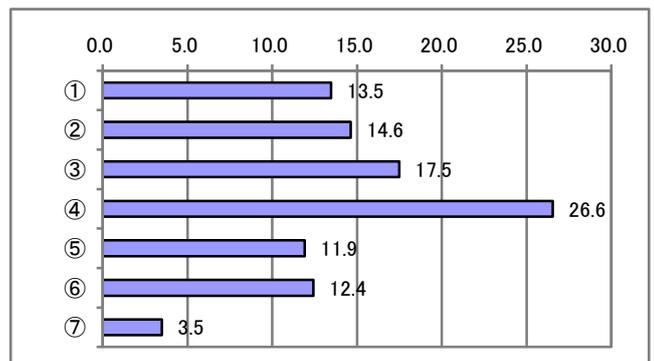
### 質問 13 犬の糞の処理について

- ① 比較的処理されている人が多い
- ② ほとんどの人が処理していないようだ
- ③ 道具さえ持っていない人が見られる
- ④ 糞が多い所へ看板を設置する
- ⑤ 犬を飼っている家庭へチラシを配布し自覚を促す
- ⑥ その他



### 質問 14 本郷川の環境美化活動の取り組みについて

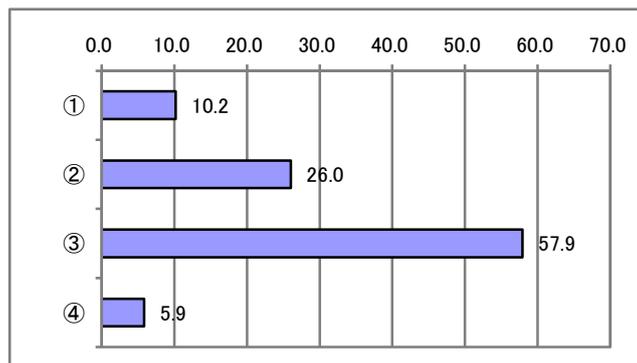
- ① 河川敷ばら花壇の場所の変更を検討
- ② もっときれいにして、虫を増やす取り組み
- ③ 構築物の自主撤去の推進
- ④ 10年前に比べきれいになった。今後もみんなで草刈りをする
- ⑤ 多くの人に出ていただくよう、意識改革を図る
- ⑥ 行政がするべきだ
- ⑦ その他



## 【6】福祉について

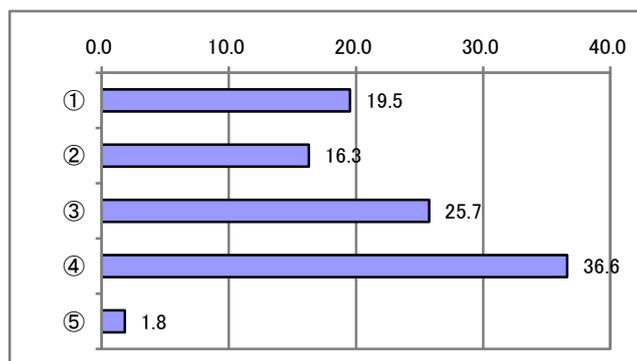
質問 15 就学前の子どもの親にとって、あったらいいと思う事業

- ① ボランティアが出向く事業
- ② 預かり保育をしてくれる事業
- ③ 子育て世代の人が気軽に集まれる事業
- ④ その他



質問 16 高齢者にとって、ほしいサービス

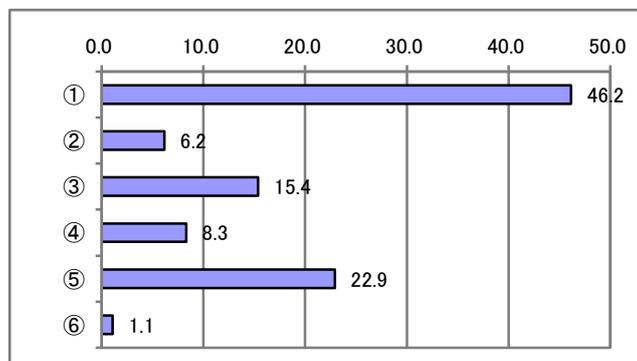
- ① 多くの方と触れ合える場の提供
- ② 健康教室の開催
- ③ 交流サロンの開設
- ④ 医者や買い物などへの送迎サービス
- ⑤ その他



## 【7】活力について

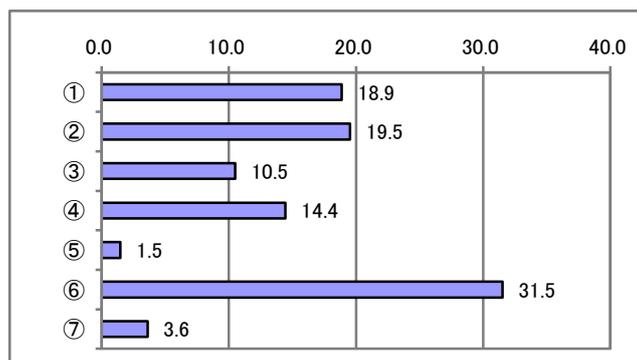
質問 17 文化芸能祭のあり方について

- ① 現状でよい
- ② 模擬店を増やす
- ③ カラオケや踊り以外のイベント
- ④ 必要ない
- ⑤ わからない
- ⑥ その他



質問 18 どのようなイベントや事業があればよいか

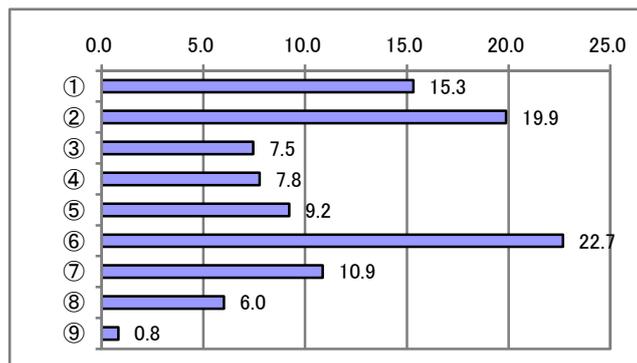
- ① 子どもと親が楽しめるイベント
- ② 健康づくりの講座や講演会
- ③ 趣味を中心とした講座
- ④ 河川敷を利用したイベント
- ⑤ カラオケ大会
- ⑥ これ以上必要ない
- ⑦ その他



## 【8】安心・安全について

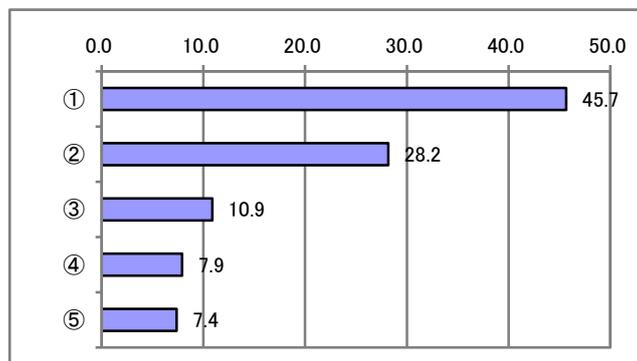
質問 19 安心・安全な街づくりで、重点的に取り組むべきものは何か

- ① 交通ルールやマナーを守る啓発活動
- ② 安心して通学できる環境づくり
- ③ 備蓄設備の整備や防災資材・機材の充実
- ④ 公共施設における避難・防災機能の強化
- ⑤ 防災・防犯意識の啓発活動
- ⑥ 災害時の情報連絡体制の充実
- ⑦ 要援護者支援体制の充実
- ⑧ 振り込め詐欺などにあわないための啓発活動
- ⑨ その他



質問 20 身の回りで不安に感じること

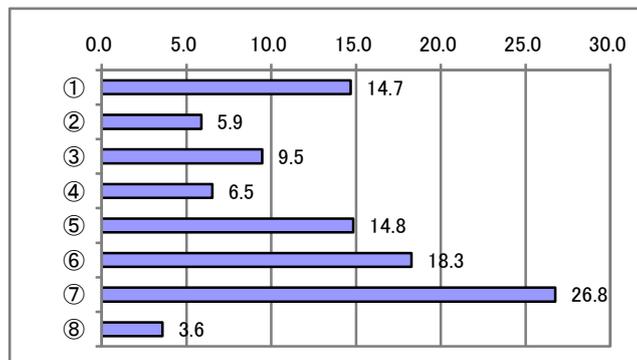
- ① 高齢者世帯の災害時の対応
- ② 高齢者を対象にした詐欺行為
- ③ 身近に親身に相談できる相手がいない
- ④ 学校帰宅後、子どもだけで留守番をしていて不安
- ⑤ その他



## 【9】人権・コミュニティについて

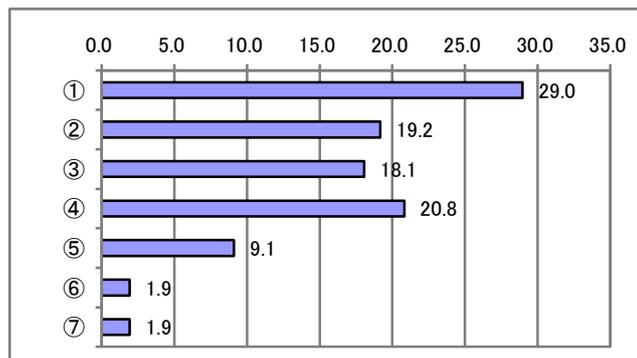
質問 21 住民学習について

- ① いろいろな人の意見が聞けて参考になる
- ② 自分が気づかないことを学習出来てよかった
- ③ 気軽に話し合いができ、地域課題を知ることができた
- ④ さまざまな人権問題を学習できた
- ⑤ 付き合いで参加しただけであまり参加したくない
- ⑥ いつも同じ話し合いで参加したいとは思わない
- ⑦ 参加したことがないので分からない
- ⑧ その他



質問 22 住民学習のありかた

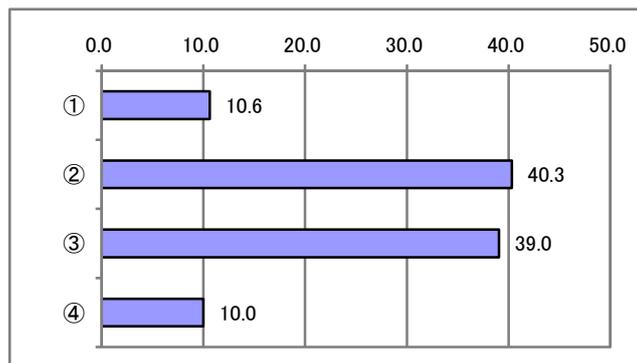
- ① 全ての人大切にされるまちづくりを考える場
- ② 子どもが安心して成長できる環境づくりを考える場
- ③ 安心安全なまちづくりを考える場
- ④ 高齢者や障害者などを地域で支える体制作りを考える場
- ⑤ さまざまな人権問題も取り入れて、地域課題を話し合える場
- ⑥ さまざまな人権問題について、もっと学習する場
- ⑦ その他



## 【10】まちづくり推進活動について

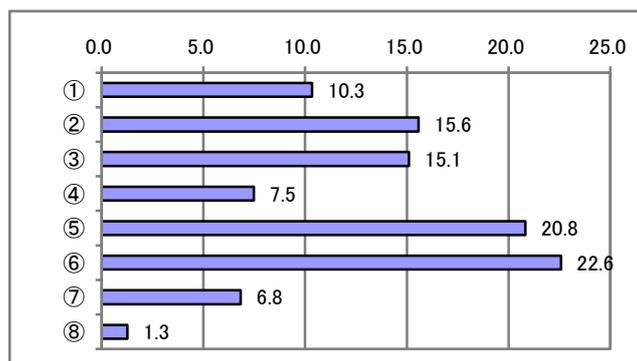
### 質問 23 まちづくり推進活動のことを知っているか

- ① よく知っている
- ② ある程度知っている
- ③ 言葉は聞いたことが有るが良く知らない
- ④ まったく知らない



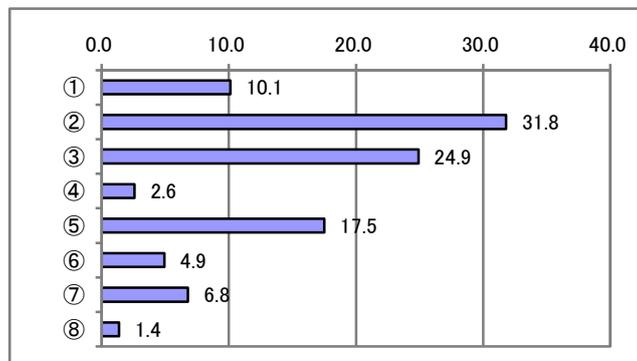
### 質問 24 まちづくり推進活動をどう思うか

- ① 学区内が活性化し、大変役立っている
- ② 色々な行事を継続実施してほしい
- ③ 団体間で連携し、運営されており大変良い
- ④ もっと関心を引く行事に取り組んでほしい
- ⑤ もっと広報し、住民の理解を深めるべきだ
- ⑥ どこでどのように決まっているか分からない
- ⑦ 興味がない
- ⑧ その他



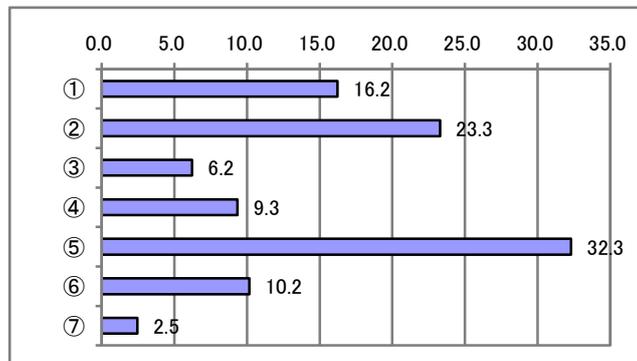
### 質問 25 これからのまちづくりに重点的に取り組んでほしいもの

- ① スポーツ・健康づくり
- ② 福祉活動
- ③ 防災・防犯・交通安全対策
- ④ 人権尊重について
- ⑤ 環境保全対策
- ⑥ 歴史や文化に関すること
- ⑦ 自治会活動
- ⑧ その他



### 質問 26 地域の活性化のために「あなた」のできることは何か

- ① 出来ることは何でもする
- ② 手伝いくらいはしても良い
- ③ 活動したいが、個人でどうすればよいか分からない
- ④ 個人的に協力しても良い
- ⑤ 協力したいが、時間的に難しい
- ⑥ 参加する気持ちはない
- ⑦ その他



※各質問で、個人の意見をまちづくり計画策定委員会で取りまとめたものです。  
類似回答は集約してありますので、ご了承下さい。

### 質問5 本郷学区で、住みやすいと特に思うところは何ですか。

- ・ バイパス、山陽道に近いので車が有れば買い物など遠くなく便利。
- ・ 天災が少なく日本の中ですべての面で一番住みよい町。自負すること。
- ・ 保育所、本郷小学校、校歌も同じですね。私の生まれた土地で昔から良く知っています。先が心配になります。
- ・ 野菜作り、蛍見学等、四季を通じて、自由に活動が出来、スポーツ等、やろうと思えば自由にできる。
- ・ 山に囲まれ、本郷川の清流が流れ静かで落ち着いている。

### 質問6 本郷学区で、住みにくいと特に感じる場所は何ですか。

- ・ 以前より役職が多すぎて次々と役が回ってくるので高齢者には住みにくくなっている。不必要な回覧が多すぎる。十年前より道端の煙草のポイ捨ては減っている。
- ・ 少子高齢化が進み活気がない。また、調整区域の為大きな道路があるのに家・工場が建てられないし、人口も増えないため一番遅れていると思う。
- ・ 各団体が多いため役員の負担多すぎ。これでは子どもも帰りにくいと思う。老人ばかりになりそうです。
- ・ 河川が整備されていない。管理者への要望をもっとすべき。
- ・ 行事を行うことによりコミュニケーションをはかることができるが、今の時代にそっていない。(行事ごとはずらわしいと感じる時代。)
- ・ 車が多いので横断しにくい。特に大きい車が駐車しているので左右が見えづらく、老人は特に困っています。
- ・ 車で移動できるうちは良いが、バスの便が少ないので将来的に日常生活に不安を感じる。
- ・ 下水道がない為、又道が狭く、し尿処理車が入って来れない為、汲み取りをしなければならない。
- ・ 戸数も少なく何かの役を受けざるを得ないのでしんどい。町内会を脱退したいと思っている。
- ・ 子どもや若い世帯が少なく高齢者世帯でも色々な行事&役員をしなくてはいけないので大変です。
- ・ 誰でも人と会ったら時の挨拶をしたいものです。昔のようにみんなで仲良く一体という事が今はできていない。地区の中で仲の悪い所とか色々な事で大事なことの時でもみんなでということが出来ない。みんな年をとって行くのだからみんな仲良くしたい。
- ・ だんじりや、亥の子で町内会費以外にも出費が多い。少子化の進む近年は廃止して欲しい。(亥の子)
- ・ 人間関係が複雑、内向的。因習に固執する、時代の変遷が読めない。
- ・ 本郷川の土手に市水道が入ってない事。
- ・ 周りに空き家が多く、害虫等も多いので気味が悪い。
- ・ 昔からの組織が強すぎ、元々住んでおられる人と会話がな。よそ者だからという目で見られる。
- ・ 山や田畑、農道等自然環境は良いが公園がない。遠慮なく集える公園があればよい。
- ・ 若者も孤立化しつつあり、会話が少ない。文明の発達のためか。

### 質問7 本郷学区が将来、どんな町であってほしいと考えますか。

- ・ 安心して生活ができ、土砂災害・川の氾濫などの自然災害に強い町。
- ・ 温泉地区は昔銅山があったそうで、歴史を学びたい。

- ・市街化区域とし人口増加の為、住宅建設が自由に出来るようにする。
- ・市施設(多目的)を誘致し、町民が集うことが容易に出来る町づくり。
- ・自分の事は自分で管理し、他人に迷惑の掛からないようにする。
- ・町内の美化活動が、もっと個人レベルで活発になること。
- ・文化的な町(安全・環境にも優れた町)。廻りの自然を大切にして生かしていくべき。
- ・みんなと仲良く何事にも手を取り合って話し合いの出来るようになると良い。

## 質問8 本郷学区にとって、将来の為の対策が必要と思われることが有りますか。

- ・子どもが安全に遊べる公園を造って欲しい。もしくはコミュニティセンターの遊具の修理。ごみステーションの増設。
- ・大谷・中野と広い山林、町の発展につなげたいものと思います。
- ・兼業農家又は農業専従であることに誇りを思える営みを！空き家対策や耕作放棄地対策。誰も他人の持ち畑・田んぼはつつきたくない。怪我をしても大変だから。
- ・高齢者相互の支援。声かけの日常化。少子化、若者の減少対策。世代間の交流。
- ・子ども連れ家族が住宅を建てられる場所の確保。法律の変更。子どもがだんだん少なくなってしまうので。
- ・山中の谷に大型家電品が捨てられているのが気になり、市や警察に連絡しても本気に対応してもらえなかった。保育所の下道を広げること。交通量が多く保育所、小学校の子どもたちが事故に遭ってからでは遅い。
- ・住宅・天神など引っ越してこられた方が、町内の活性化に役立つような対策。
- ・城山からの景色は絶景ですが、登ろうと思っても道が悪いので登山道として整備してほしい。又、「本郷川」等出版する際に本郷の観光資源を1回に1個ずつ紹介して発行すればいいのでは。
- ・城山に上がる道の整備を至急してほしい。
- ・人口減少に依る田畑の荒廃もあるが、作物作りを行ってもイノシシ等の害で作る気持ちが無くなり、より荒廃が進む。本郷町でスポーツのできる場所が無く避難場所を含めた場所作りが必要と思う。
- ・町民にとって憩える場所としての憩いの森整備。老若男女が集える場所を提供してない。
- ・一人住まいの方の見守りは地区の中にもおられますが、私はボランティアで声を掛け、様子を見せてもらっています。週1回くらい2人で少しの手助けですが元気でられるか、お話を聞いています。
- ・万が一の避難場所が是非欲しい。
- ・昔のように温泉を活発化し外部から人が出入りするようになれば幸いと思います。
- ・歴史資料館・・・過去に使った農機具等を集めて展示。
- ・若者がまちづくりの主力となる取り組みが必要。文化観光資源の例を挙げておられるが、地獄極楽の現状を知っておられますか。銅山もしかり・・・町の現状を見回してみてください。そこからスタートです。

## 質問9 子ども達に対して、家庭や地域はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

- ・今の子どもは外で遊ぶことが少なくなっているが、近所の人は行動を気にかけておくべきだと思う。
- ・下校時の見廻り体制の強化。
- ・現在の子どもたちよりもその親の教育の充実を図る。
- ・じじばばが出しゃばらず、目配りをしっかりして、存在感を感じさせる。そのうえで、「しかる」ところはしっかりと！自立心も。体力(あそび)向上。あいさつと言葉交換(しゃべらすこと)。

- ・ 上級生と下級生がもっと触れ合う時間を創って。
- ・ 近くの川で最近、男の子、他の学校の子ともいましたが、はだしで川の中に入って釣り竿や網などでザブザブと遊んでいました。私や近所の方も注意しながらみていました。何年前前から大きな鯉が12、3匹います。カメも放されてみんなの癒しになっています。
- ・ 道徳心向上をすることで、他者とのかわり合いがスムーズになり明るい町になって欲しい。
- ・ 民族芸能の伝承。本郷小学校5年生の「ひんよう」学習後の子どもたちの成長が毎年とても楽しみです。

### 質問10 本郷の歴史について、あなたはどのように思いますか。

- ・ Uターンで帰郷しましたが、郷土の歴史を知らなくて残念に思う。わかる人がいれば、知りたいと思う。
- ・ 学校で一般論ばかり教えるのではなく、きちんと本郷の特性を教えるべき。将来自分の地元をPRする時に必ず強みとなる。
- ・ 旧跡の場所の掃除が必要。
- ・ 子どもの頃から自分の育った町への”郷土愛”を育む取り組みが必要。(歴史のみならず自然保護も含めて)
- ・ 自分のすんでいる町について知らない場所や興味が沸くような歴史をもっと知りたい。
- ・ 誰が何のために歴史を学ぶ必要があるかを考えた取組みがなされるべき。看板などの問題ではないと思う。
- ・ まず地域の人たちがもっと知るための取り組みがあればよいと思う。

### 質問11 ごみの「ポイ捨て」についてどう思いますか。

- ・ 空き缶が用水路にすててあるが、それを持ち帰っている人もいます。看板など工夫して欲しい。
- ・ 新たなごみ入れの設置と家庭内での教育の徹底。
- ・ 飲料水など昔はお店で対面販売しており、飲んだ後のビン等はお店に持って行っていた。今は自動販売機で買って飲んだらそのままポイ捨てになる。
- ・ 河川敷等雑草が伸びている場所にポイ捨てが目立つ、ごみを燃やしている人もおり住民のモラル向上が必要。
- ・ ごみのポイ捨てを行う人間が存在するからこそ、それをしない自分が保たれる。気をつけて拾えばよい。
- ・ ごみを拾う人は捨てないと思うので、子どもの時から捨てたらどうなるかを知る為にも、皆で一緒に拾うと良い。
- ・ 捨てる本人の心がけ次第。町民全体でごみ拾いは反対。
- ・ 田んぼの近くの草むらの中にたくさんの缶、ペットボトルが捨ててある。草刈をする時、大変困っている。
- ・ 町民全体でごみ拾いを行うことで地域の住民との繋がりができ環境意識が高まる。
- ・ 道路に草が茂っているところにポイ捨てが多い。道幅が少なくなるので草刈りが必要だと思う。
- ・ 道路、川、畑にポイ捨てが多いので町ぐるみでPR。
- ・ 保育所など小さい時からきちんと指導していくとよいと思う。
- ・ ポイ捨てする人の心がわからない。誰が片付けるのか少しもわかっていない。

### 質問12 ごみの出し方について、どう思われますか。

- ・ 子どもにさせるのも大切だが、親子じじばばと、会話の必要性を感じる。
- ・ ごみの分別方法を各地域で各種団体活動の折に触れて学習活動する。市からの広報だけでは徹底しない。
- ・ 集会で出たビールの空き缶やプラスチック容器を各自で持ち帰らず、収集日以外に近くのごみステーションへ出すのは困る。
- ・ 分別が殆どできているが、判りにくいものもあるので分別講座があれば良い。

### 質問13 犬の散歩をされている人が多くなりましたが、糞の処理についてどう思いますか。

- ・古い立て札を処理して欲しい。糞を持ち帰っていない。
- ・草むらなどに放置されていることが多い。自覚の問題。PR をしても今まで処理していない人がするとも思えない。
- ・処理されてるように見受けられるが、飼い主の自覚が大切。散歩道をきれいに清掃して汚すのをためらうようにすることも必要。
- ・処理する道具は持っても、田んぼに捨てて平気である奥様がいる。また、水たまりに捨てている人もいる。
- ・ひしゃくのみ持って歩く人が多いので家まで持って帰るように努める。
- ・ブロック塀の決まった場所にいつもシッコをかけられていて不愉快である。
- ・本人が家に持ち帰っても処理に困るし、どうするのが理想的なのか検討し住民に周知徹底させるべき。
- ・昔に比べると糞の処理をしているが、単なる PR の為だけに道具を持っていると思う。

### 質問14 本郷川の環境美化活動の取組みについてどう思いますか。

- ・ばら花壇の手入れはされているが、これを活かし、花が咲く頃には、本郷ばら祭り等を行い子ども連れで若者が参加しやすいイベント等を企画しては？
- ・今津のやり方を真似たらどうか、ものすごくきれいに芝生が整備されている。本郷川の河川敷の美化以前に、雨が降るとすぐに一段目が決壊？するのが気になる。異常気象が多い昨今いつか洪水になりそうで怖い。
- ・河川敷の構築物をまちづくりはどうするのですか。
- ・河の整備で美しい河川敷を作り、遊歩道もできたら良い。
- ・草刈、ごみ拾いの回覧がありますが、町内会長に働きかけ、「各町内より、何名の協力を」とお願いしたらもう少し関心をもたれるのではないのでしょうか。
- ・県道沿いにばらはいくらでも植えるところはあるのに河川敷にどうして植えるのでしょうか。
- ・高齢化により草刈り等体力的に難しく、気持ちはあるが参加できない。
- ・今後も定期的に草刈りをする。する直前にも回覧で日にちのお知らせをする。
- ・せっかく草刈りをしたのに、後処理がされない為、大雨の時など下流に流されている。
- ・町内会・自治会に入っていない家も協力すべきである。
- ・特定の場所だけでなく、本郷川全体を定期的に草刈りすべきだ。
- ・ばら花壇に病気の葉も見られました。その都度取らなければ、病気が広がるのではないかと思います。
- ・せっかくのばら花壇が、下に降りないと見えないのは残念。
- ・ばら花壇は不必要(手がかかりすぎ)。
- ・本郷大橋下流の「かや」を取り除くべきだ。見た目も悪く防災上も問題である。
- ・本流及び支流全体で考慮すべきだ。支流はまだ整備必要。本流の問題は今まで通りでよい。
- ・私たちが子どもの頃より水量が少ないので効果がない。

### 質問15 就学前の子どもがいる親にとって、あったらいいなと思う事業がありますか。

- ・急な外出などで預かって下さる施設があると安心です。
- ・子ども教育は各家庭で負担し、地域に任せるべきでない。

- ・子どもさんが居られる家を地域の人を知るのが必要と思います。
- ・コミュニケーションを図る場はいくらでもあると思うが、そこに出てこれない人の支援が必要。
- ・入園、就学前の子どもに家庭教育をしっかりとらせるべきである。
- ・必要としている人とそうでない人もいると思うので、無理に色々始める必要はないのでは。
- ・ボランティアは当人がやってやろう！と意思がない限り、ゆとりがない限り続かない。半強制(代理を出せ)的では、自分にできないから希望もしない。

### 質問16 高齢者にとって地域にどんなサービス(事業)があればよいと思いますか。

- ・医者、買い物等障害のある高齢者には不自由であり、対象になる人々の送迎は大きな課題だと思う。前向きな検討が必要。
- ・自分が歩いて行ける程度の近い場所におしゃべり等ができる場所があればと…思います。
- ・特にないが、月の行事の殆どが高齢者向けの内容で十分過ぎるような気がします。もっと色々な年齢層の人で楽しめる様な行事にしていくことで地域の活性化にもつながるのでは…。
- ・庭木の手入れの仕方、田畑の手入れの仕方、山林の手入れの仕方や第三者への提供。
- ・人によっては交流を望まない老人がいる現実をふまえ、ボランティア又は地区の役員の週一度の見回り訪問を。
- ・防犯を主とした安全、安心サービス。
- ・本郷には大型スーパーがない。車の運転が出来なくなった時、買い物はどうするのかと、今から心配しています。

### 質問17 毎年、文化芸能祭が開催されていますが、これについてどう思いますか。

- ・神楽とひんようだけでよい。くじの行事はやめるほうがよい。
- ・カラオケ等特定の人のみで、もう少し皆んな参加できることをしないと、若い人は楽しめない。
- ・観客の人が参加できる、体を軽く動かす程度の体操やクイズの時間があってもよい。
- ・地方文化芸能は人口減によって廃れる。幕を引く勇気も必要。
- ・中学・高校の生徒たちの音楽演奏が聞きたい。
- ・何をしても盛り上がらない町、町民協力して文化芸能祭にしてください。

### 質問18 本郷学区にどういうイベントや事業があればよいと思いますか。

- ・あまりイベントはなくていいと思う。なるべく皆さんの町内会費を遊びではなく、本当に必要なことに優先して使うべきではないか。ごみステーションの増設！本当に考えるべきではないか。
- ・物づくり(果樹、野菜、工芸)など、色々目新しい講座が紹介されれば自分の興味の沸くものも見つけやすい。
- ・ばらの草取りのときはゲートを空けているが通常閉じている。花がきれいに咲いている時は町民にPRし、ゲートを空けてばらを見て楽しむイベントを希望する。
- ・文化芸能祭があるので文化交流会はやめるべき。
- ・本郷町の歴史を学習したり、史跡めぐり、民族芸能の伝承を継続してほしい。(地域以外でも参加できるよう)

## 質問19 安心・安全な町を作っていくために、特に重点的に取り組むべきものを選んでください。

- ・ 災害時の避難場所や経路, どのようにして避難の連絡がくるのか。避難場所では誰から指示をあおぐのか, 支援物資のこと・・・などほとんど分からない。各家庭にマニュアル化した手引きでも配布したらどうか。ずいぶん前にもらったカプセルみたいな入れ物と赤いテープの磁石すら, 今ではどのように使えばいいか忘れた。紙に書いてくれて渡してもらえれば, いつでも見える所に貼っておける。
- ・ 小学生が私の地域には少ししかいませんが, 朝はおはよう, 帰っているのを見るとお帰りと言います。子どもがただいまと言ってくれます。挨拶は気持ちが良いですね。
- ・ 定期的に講演・学習会・実技等, 常に防災・防犯を意識できる様なものを提供して欲しい。
- ・ 庭木の手入れの仕方, 田畑の手入れの仕方, 山林の手入れの仕方や第三者への提供。
- ・ 防災, 防犯は何をしている団体ですか。50近い団体があるが見直しをしませんか。

## 質問20 身の回りで不安を感じることはありませんか。

- ・ 詐欺グループの対象になっている可能性がある。固定電話は留守電にしている。
- ・ 町内の行事が多く役が回って来るのが不安(人集めや若い人の中に入って行事の世話をすること)。その時は町内会を抜けさせてもらいます。
- ・ 農地の維持管理の不安, 10年後。
- ・ 母親が仕事をしていると不安だと思います。
- ・ 山に近いので倒木や落石等に不安を感じる時がある。
- ・ 通学路や用水路にガードレールが少ないように思う。
- ・ 夜道を歩いて思うのですが, 街灯が少なく不安を感じる。何かがあってからでは遅いと思います。

## 質問21 「人権文化が根付いた地域社会」をめざして毎年住民学習が開催されていますが、どう思いますか。

- ・ 近所の人との話し合いなので, 深い内容に入りにくい, 自分も話しにくい。でもこんな機会は必要だと思う。
- ・ あたりさわりのないはなしで終始し, 本当に心に響いているのか分からない。みんなが自由に本音で発言できる雰囲気ではないように感じる。
- ・ 参加者の考え方, 意見は参考になりましたが, 参加者が少なく今後は若い世代の意見, 考え方を聞いてみたい。これからは保護者会, PTAの若い親御さんの参加を考えたら良いのではないかな。
- ・ 自分の生き方, 生活のことなので大切と思っていますが, 近所同士だと全部を言えないし, (お互い)続ける事がプラスになっているか良く分からない。
- ・ 住民学習会が毎年農繁期と重なり, 参加が難しい。
- ・ 住民学習会に参加する人はいつも決まった人で, 参加したくないとは思わないが, 参加者が多くなるような交流会が出来ないと少人数では意味がない。地域での声かけが必要なのではないかな。
- ・ 人権とはもっと広い意味で人間にとって幸せに到達できる道を説くことであり, 区別, 差別だけを中心に考える人間の欲望のコントロールではないと思う。
- ・ 人権文化は小学校卒業までに, 家庭教育・学校教育で行うレベルと考える。
- ・ 当地の場合, 人権, 差別という考え方は根本的にないと思います。

- ・ドラマもビデオも作りすぎ！地域にはそれぞれの問題があるはず。鳥獣と共存する世界(?)。政治家の問題点をつけば、それぞれの生き方も見えるはず。(あれで政治家と)
- ・人間同士が生活している。味わいのもてる生き方を求めて努力している。人権は空気のようなもの。日常定着しなければと思う。
- ・わかっているもつつい、自分では思っていないつもの偏見や差別を相手に感じさせていることがある。それを気付く良い機会です。
- ・一人暮らしで仕事をしているので、出席するには会社を早退して、夕飯の支度、洗濯等をしてから出ないといけないので、難しい。出る人がいつも決まっている。
- ・広島県のモデル校としての教育。福山は教育が遅れている。市の納入業者は年数回人権学習参加。結婚問題や家族交流等実現させてきている。
- ・ビデオを見るだけでもいろいろ考えさせられ、勉強になる。

## 質問22 住民学習会をどのような学習の場にしたら良いと思いますか。

- ・学習会への参加者をいかにすれば増やせるか課題である。住民学習会の中で話し合うのもよいのでは。
- ・学習内容が形式的、組織が固着化、身近な問題を解明しない、もっとどろどろとした問題であるはず。
- ・参加者が少ないなら無くしてもいいのではないのでしょうか。
- ・人権学習に参加する人はそれなりに意識のある人なので、学習会以外の啓発の方法を考えるべき。例えばチラシの回覧など。
- ・人権問題で学習結果を知りたい。
- ・特に隣人・小地域の方々と気軽に付き合える。参加して楽しく話し合えてお互いを大切にできる様な場を望む。
- ・一人ひとりが誰かを傷つけるような生き方をしない。
- ・本気で理解を求めるのであれば、回数が足りない。

## 質問23 まちづくり推進活動のことを知っていますか。

※ 記述なし

## 質問24 本郷のまちづくり活動をどう思いますか。

- ・新しい活動を取り入れたり、徐々に活発になっていて良い。もっと住民全体を巻き込むものをだんだん増加して欲しい。
- ・いろいろ活動もされていて素晴らしいと思いますが、個人的には仕事があり、休みも取れない為参加出来ません。
- ・行事があるから人が出会えるのだと思います。
- ・これだけの行事を行うことについて本当に大変だと思いますが、自分がそれじゃあ何に参加したいかと聞かれると無理があると思う。
- ・組織化の問題を基本において、出直す事も大事である。

**質問25 これからのまちづくりにおいて、特に重点的に取り組む必要があると思うものを選んでください。**

- ・ 全町民に関心を持ってもらうよう、広報等の啓発活動。
- ・ 本郷では諸々の活動が充分に出来ていると思います。

**質問26 まちづくり活動の推進として、地域の活性化のために、あなたの出来ることは何ですか。**

- ・ 80歳以上の老人としては協力したい気持ちはあるもののお手伝いができにくい。
- ・ 現在仕事を持っていて参加に制限があるが、参加出来る範囲で参加している。将来的にどんどん参加出来る地盤作りをお願いしたい。
- ・ 高齢者にはできることとできないことがある。シルバーとしての任務はあると認識している。
- ・ ボランティアの範囲でしているので、十分忙しい。
- ・ 日の生活の中で介護。生活、農業、他いろいろで時間がいくらあっても足りない自分も体があまり元気でない為、病院通い。

**質問28 まちづくりについて、その他ご意見があればお願いします。**

- ・ 草等を焼かれるときは、せめて洗濯物を取り込んだ時間頃火をつけてくださると有難いです。
- ・ 3. 11以来、防災がうたわれているのにわが町は意識が薄いように思われる。いざ、「ひなん」という時に対処できるのか？
- ・ 50近い団体で、会長、会長それ会長と名前だけで会長のたらいまわしはやめる方がよい。何もしない人の繰り返しです。それとも名前がほしいのですか。まちづくりは程遠く、前には進みません。
- ・ Uターン組の一員ですが本郷で生まれ、中学まで本郷で育ちました。今、本郷が有りがたいと思うことは、廻りの山林・田畑・小川等です。荒れているのが残念です。自然をきれいに荒れた土地を美しく。花でも植えようではありませんか？1本の花を植えるところからやっていきます。
- ・ 今津町の河川敷のように、本郷も桜の木を植えて、桜土手にすれば素敵だと思う。遊園地も無いので、河川敷に遊具を設置して、憩いの場にし、イベントをいろいろ行ったらいいと思う。せつかく労力をかけてばら花壇を手入れされているのに、見えにくいし車も入らないので、鑑賞されている方を見かけたこともない。残念だという声をよく耳にします。神楽とか夏祭りや盆踊りも河川敷を利用すれば、通りがかりの人も見れて良いと思います。
- ・ 色々な活動をしたり、イベントをしたり頑張っていると思いますが、若い世代の人からすればあまり興味ありません。でも多分皆さん思っていることなので本音を書きました。そして、昔と違い今の人たちは時間に余裕がありません。自分たちの生活でいっぱい입니다。イベントなど増えるとボランティアや役員の仕事がまた増えます。そこらへんも少し考えて頂けるとありがたいです。
- ・ 現在のまちづくりの活動は非常に素晴らしいと思っております。これ以上は組織団体として望むことが無理と考えます。町民個人のレベルアップが肝要と判断する点が多い。
- ・ 高齢者がどんどん増加していくので、自宅介護されている方の息抜きの場の提供や、介護講習会等、医療・介護の両面からのサポート体制や情報提供などあれば良いと思います。

- ・子育て、共稼ぎと学校行事と毎日時間に余裕のない生活のなか、地域行事についても年配の方々からの依頼心が強いように思う。体力的にもまだまだ元気のある方々には積極的に活動へ参加して欲しい。今のままだと行事の参加は出来なくなる。
- ・子育て仕事をしながらのまちづくりには、時間的にもなかなか厳しい。時間にゆとりのある高齢者の方にはコミュニケーションの場にもなり有意義だと思う。
- ・子ども(オシメをした子どもでも)に対しても本物を見せることが大切。ひんよう・神楽等も福山市の文化に向ける視点は？
- ・小学校校庭でラジオ体操を学区の行事にしたらと思います。
- ・少子高齢化が進む中で、若い人口を増やさないとどうしようもない。市街化調整区域の枠を外し、家を増やせるようにして若者が増えるようにしたら。
- ・せっかくの本郷ブランドである柿、高齢のため荒れていく柿畑を見るのは悲しい・・・(田んぼも)。若い方で作りたい人がいれば、グループでも何らかの声かけで作って欲しいと思います。だんだんと空き家も増え、市に対策を考えて欲しいと思います(町内として現状を知らせて欲しい)。
- ・大変良い企画だと評価します。町民の意見を聞きながら、実現に向かって努力すること。それが地域であると思う。自助・共助と並行して公助の努力を望みます。
- ・近くにアパートが多く、知らない人が夜遅く歩いたり、昼間でも挨拶もなく黙って通るので感じが良くない。
- ・町内の何かの役を受けている時は、少しは参加する機会もありますが、役を降りると参加の機会もなく、遠のいてしまいます。まちづくりに協力されている方に感謝の気持ちです。
- ・毎年映画鑑賞会が6月に行われますが、田植えもあり雨の多い時期で足元が悪い日に当たることもあると思いますので、季節を変えるのは無理なのでしょうか。
- ・まちづくり推進活動に尽力されていることが伝わるアンケートだと思います。少しでも日々の中で意識して協力できるように努めたいと思います。
- ・まちづくり推進事業の見直しを希望します。特に30代から50代の方々の参加が出来る事業を計画してほしい。これから(10年20年先)を受け継ぐ人材の育成が必要だと感じています。すべて人材育成です。
- ・若い世代の行事等への参加意識が乏しく、高齢者中心では活性化しない。郷土愛に対する啓発が必要。

